

Contents

P1 数字で見るセガサミーグループ
SEGA SAMMY in 2012 Interim

P3 マネジメントメッセージ
市場を牽引する
姿勢で積極的な
事業を展開



P5 セグメント情報

P9 「キーパーソン」とふりかえる
第2四半期までの
活動レビュー

- ▶ サミー(株)新工場・新流通センター稼働
- ▶ マーケットの“GAME CHANGER”を目指し(株)セガネットワークス設立

P12 最新情報

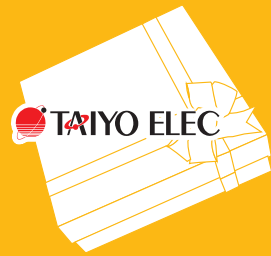
P13 企業情報

P14 株主さま向けアンケート
集計結果のご報告



2012 winter

SEGA SAMMY REPORT



SEGA SAMMY in 2012 Interim

売上高

第2四半期累計

通期 (2012年5月11日公表内容)

1,365 億円 **4,700** 億円

パチンコ遊技機において販売が低調に推移したことおよびパチスロ遊技機において一部タイトルの販売スケジュールを見直したことから、期初に公表した販売台数が計画を下回り、前年同期比で減収となりました。

通期の連結業績予想については、第3四半期以降に販売を予定する主力製品の販売動向を見極める必要があることから、見通しが明らかになり次第、速やかに公表いたします。

営業利益

第2四半期累計

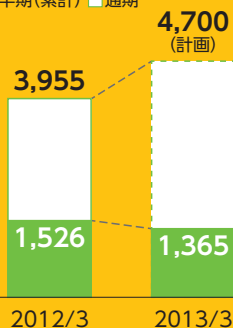
通期 (2012年5月11日公表内容)

78 億円 **660** 億円

市場環境の変化を受けて、主に遊技機事業の売上、利益が減少したことを主因として、前年同期比で減益となりましたが、コンシューマ事業においてパッケージ分野が好調な販売を記録したことによる増収効果、当初見込んでいた研究開発費・コンテンツ制作費、広告宣伝費の一部が下期計上となったことなどから期初計画を上回りました。下期も引き続き、利益率の維持・向上を図りながら柔軟な戦略を実施します。

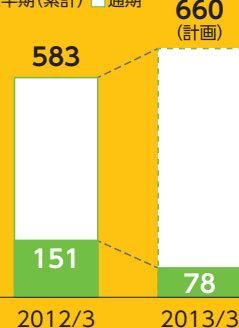
売上高 (億円)

■ 第2四半期(累計) ■ 通期



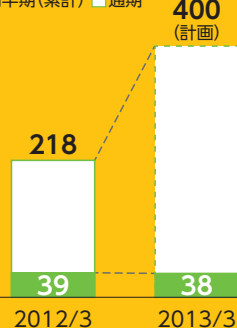
営業利益 (億円)

■ 第2四半期(累計) ■ 通期



四半期(当期)純利益 (億円)

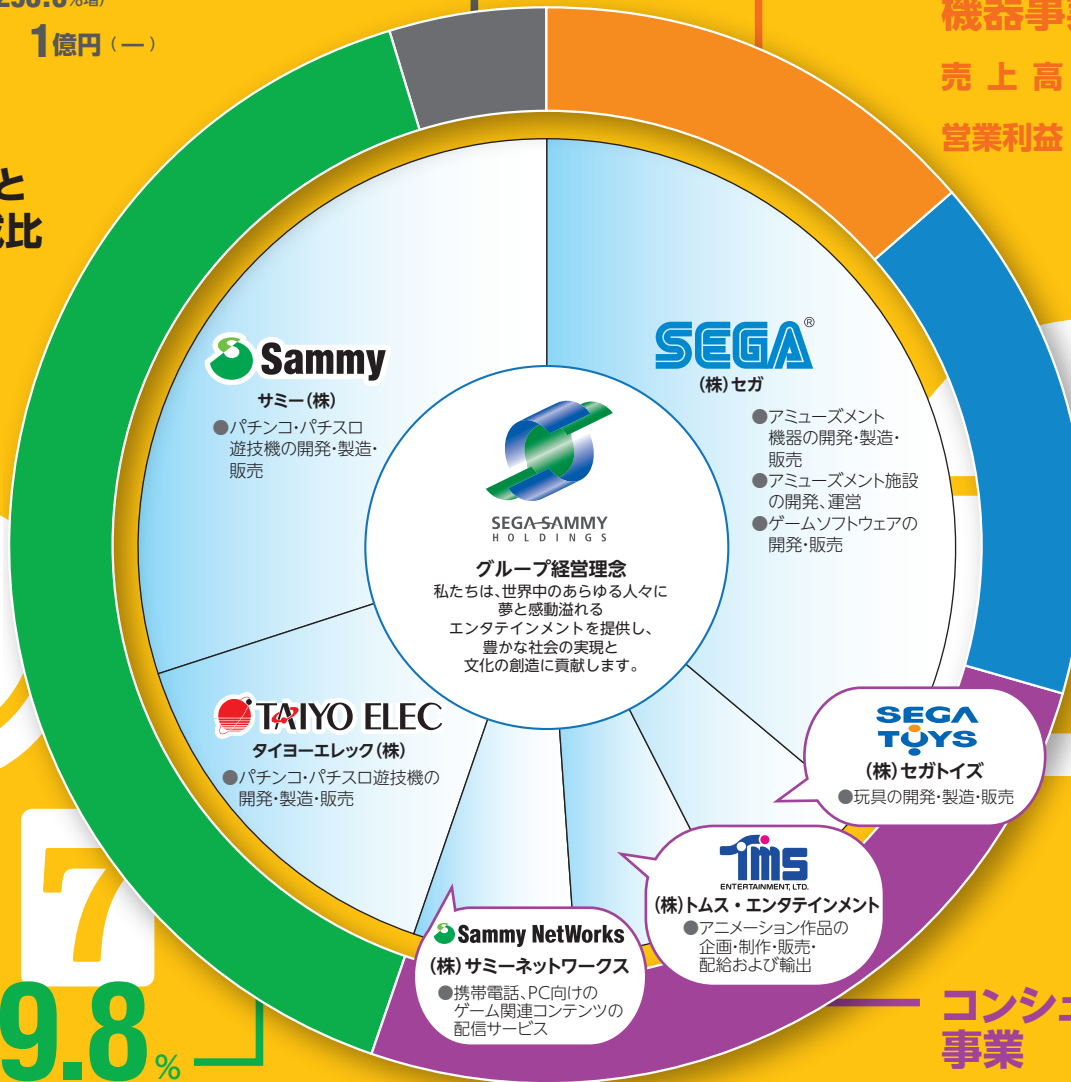
■ 第2四半期(累計) ■ 通期



詳細な財務情報はP13をご参照ください。▶▶▶

その他事業 売上高 **63**億円
(前年同期比 **293.8%**増)
4.6% 営業損失 **1**億円 (—)

セガサミーの事業と
事業別売上高構成比



アミューズメント
機器事業 **13.7%**
売上高 **187**億円 (前年同期比 **3.1%**減)
営業利益 **8**億円 (前年同期比 **46.7%**減)

アミューズメント
施設事業 **15.9%**
売上高 **217**億円 (前年同期比 **6.5%**減)
営業利益 **8**億円 (前年同期比 **50.0%**減)

コンシューマ
事業 **25.9%**
売上高 **353**億円 (前年同期比 **5.7%**増)
営業損失 **7**億円 (—)

777
遊技機事業 **39.8%**
売上高 **543**億円 (前年同期比 **27.4%**減)
営業利益 **104**億円 (前年同期比 **49.5%**減)

セグメントごとの業績はP5からご覧ください。...





セガサミーホールディングス(株)
代表取締役会長兼社長
サミー(株) 取締役会長
(株)セガ 代表取締役会長 CEO

里見 治

株主の皆さまへ

平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。当社グループでは、さまざまな経営施策により事業環境の変化に迅速かつ柔軟に対応する体制を整え、また、将来の成長を加速させるための強固な経営基盤の構築に力を入れております。今後も「すべての事業分野でプレゼンスを確立し、世界No.1の総合エンタテインメント企業になる」ことを目標に、全世界全世代をターゲットに事業を展開してまいります。

株主の皆さまには、より一層のご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

2012年12月

Q. 第2四半期連結累計期間を振り返り、ご評価をお聞かせください。

A. パチンコ遊技機の販売低迷、および業界のさらなる発展に向け、将来を見越した取り組みに着手したことにより、パチスロ遊技機の販売スケジュールを一部見直した結果、前年同期比で減収となりましたが、利益面では期初に公表した計画を上回り好調に推移しました。

遊 技機業界においては、パチンコ遊技機の入替は大型タイトルを中心に堅調に推移しました。パチスロ遊技機については、パチンコホールでの稼働回復や設置台数の増加が見られ、引き続き回復傾向にあります。このような環境下、当社のパチンコ遊技機販売は低調に推移いたしました。また、業界のさらなる発展に向け、将来を見越した取り組みに着手したことにより、パチスロ遊技機の一部タイトルの販売スケジュールを上期から先送りしたことなどから、期初に計画した販売台数を達成することはできませんでした。

この結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は、1,365億83百万円、営業利益は78億92百万円、経常利益は72億95百万円、四半期純利益は38億74百万円と、残念ながら前年同期比で減収減

益となりました。しかしながら、利益面では、遊技機事業における一部の営業費用が未発生だったほか、コンシューマ事業においてパッケージ分野が好調な販売を記録したことによる増収効果などから、期初計画の営業利益、経常利益を上回って着地することができました。

また、収益ならびに市場環境の変化への対応を目的として、3月に(株)セガのコンシューマ事業の構造改革を発表させていただきましたが、当第2四半期のコンシューマ事業は、前年同期比で増収、損失幅を大幅に縮小するなど、着実に成果が表れてきていると認識しています。

Q. 韓国におけるカジノを含む複合型リゾート施設の開発状況について教えてください。

A. 2016年開業に向け、着々と準備を進めています。

韓 国でカジノの運営、ホテルなどを経営するParadise Co.,Ltd(本社：韓国)を中核とした観光サービス事業等の複合企業Paradise Groupと韓国仁川市エリアにおける、カジノを含む複合型リゾート施設の開発事業において、共同事業を実施するための合併会社を7月に設立し、2016年の開業に向け、準備を進めています。現在の見通しでは本件事業

にかかる総投資規模としては8,000億ウォンを計画しており、そのうち当社の投資額は約1,400億ウォン(約100億円)を予定しております。今後の具体的な事業計画等につきましては現状Paradise Groupと協議中であるため、しかるべきタイミングでお伝えしますが新カジノのオープンに向け確かな手応えと自信を深めています。

Q. 通期業績の見通しについてお聞かせください。

A. 各事業における施策を着実に実施し、増収増益の達成を目指します。

上期業績は営業利益、経常利益の上方修正を行いましたが、通期については、第3四半期以降に販売する主力製品の販売動向を見極めたうえで、修正が必要と判断した場合には速やかに開示いたします。

遊技機事業では、パチスロ、パチンコともに下期において大型タイトルの販売を予定しています。また、液晶を中心とするリユースの取り組みも徹底し、原価低減を通じて、利益率の維持・向上を図りながら柔軟な戦略を実施していきたいと考えています。

アミューズメント機器事業は、下期も大型タイトルの販売計画はなく、当期は一時的に大きく減収減益になる予想ですが、来期の計画策定においては、前期同等の利益水準まで回復させる方向で検討を進めていきます。

アミューズメント施設事業では、業界全体が厳しい状況となる中で、10月に(株)セガのアミューズメント部門とグループの施設事業に関わる子会社である(株)AGスクエアおよび(株)セガビーリンクを分割統合して、(株)セガエンタテインメントを設立しました。これからの施設ビジネスにおいてはユーザーニーズを敏感に素早く受け止め、それに合わせた業態にスピーディな転換を図ることが非常に重要になります。(株)セガエンタテインメントにおいては迅速な意思決定で施設ビジネスの抜本的な改革を行い、新業態施設による新たなビジネスチャンスの創出を図ってまいります。

コンシューマ事業では、成長分野であるデジタル分野で、既存の主力タイトルをマルチプラットフォーム展開するとともに、新しく設立した(株)セガネットワークスから有力タイトルを集中投入する予定です。また、

業績予想

(単位：億円)	2012年3月期実績	2013年3月期計画	増減率(%)
売上高	3,955	4,700	+18.8
営業利益	583	660	+13.2
経常利益	581	650	+11.9
当期純利益	218	400	+83.5

(株)サミーネットワークスで展開してきた月額課金サービスの幅を広げ、収益の最大化を目指していきます。玩具・アニメーション事業においても市場の状況を打破しながら、新しい可能性を追求していきます。

Q. 最後に株主の皆さまにメッセージをお願いします。

A. 中長期的な視点で企業価値を高め、株主還元を反映させていきます。

2012年秋には、サミーブランドの新工場・新流通センターが稼働し、効率的な生産体制を整えることができました。そうした中で、足元では遊技機に

おける主力タイトルの拡販強化や新たな挑戦として国内外におけるリゾート施設運営のノウハウ取得などを着々と進めています。しかしながら当社グループのさらなる飛躍に向けてカギを握るのはやはり(株)セガです。前期末に実施した構造改革を通じ、パッケージソフトの絞り込みによる収益力向上や成長分野として位置づけているデジタル分野が順調に推移するなど着実に改革の成果は表れてきていますが、同社の価値をさらに高めることがグループ全体の評価を上げることにつながると認識しております。当社グループのポテンシャルを最大限に引き出すために、今後も不断の改

革を進め、まずはグループ全体で2005年3月期および2006年3月期に達成した1,000億円を超える利益水準まで回帰させることを目標にグループ一丸となって企業価値の向上に邁進していきます。

成長への投資を行う一方で、株主の皆さまに対しては利益に応じた適正な配当の継続を目指し、当期も前期同様となる中間配当20円、期末配当20円(予定)、年間配当として40円を予定しております。

株主の皆さまにおかれましては、当社の企業活動に引き続きご理解を賜りますとともに、今後とも一層のご支援のほどよろしくお願い申し上げます。

配当金のご案内

第9期中間期の配当金は、2012年11月2日開催の取締役会において、下記のとおり決議いたしました。

- 中間配当金 1株につき20円
期末配当として20円(予定)、年間配当額40円予定。
- 効力発生日(支払開始日)
2012年12月3日



遊技機事業



777

売上高
構成比 39.8%

売上高 543億円

(前年同期比27.4%減)

営業利益 104億円

(前年同期比49.5%減)



当第2四半期までのポイント

市場環境

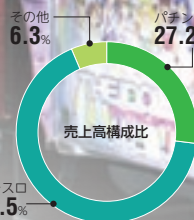
- ▶ パチンコ遊技機の入替は主力タイトルを中心に堅調に推移
- ▶ パチスロ遊技機は、パチンコホールにおける稼働回復や設置台数の増加が見られ、引き続き市場は回復傾向

業績について

主にパチンコの販売が低調であったことにより前年同期比で減収減益
販売スケジュールの変更に伴い、一部の販売関連費用が未発生

主な要因

- ▶ パチンコでは、大型タイトルの販売はなく、複数のタイトルの販売を実施したものの、市場全体が大型タイトルを中心に推移し、期初の販売台数計画に対して未達
- ▶ パチスロの一部タイトルの販売スケジュール見直しにより、第2四半期累計実績での販売タイトル数・販売台数は期初計画比で減少
- ▶ サミー『パチスロ リングにかける1 ギリシア十二神編』をはじめ、発売したタイトルの販売状況は堅調に推移
- ▶ 販売スケジュールの見直し等により研究開発費、広告宣伝費等が未発生



通期のポイント 遊技機の拡販・リユース等による収益改善に注力

- ▶ パチスロの市場環境そのものは引き続き回復傾向
- ▶ 新工場・新流通センターの稼働開始
- ▶ パチンコは『ぱちんこCR神獣王』『CR兎-野性の闘牌-』など主力タイトルの投入を計画
- ▶ パチスロは『パチスロ攻殻機動隊S.A.C.』をはじめ、大型タイトルを複数販売予定

● 第2四半期までの主な新機種種の販売台数

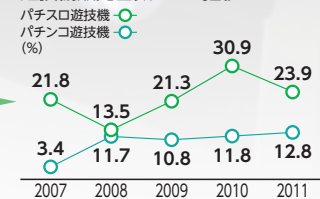
パチスロ	サミー	『パチスロ リングにかける1 ギリシア十二神編』	25,236台
パチンコ	サミー	『ぱちんこCR蒼天の拳 天授』	19,378台
	タイヨーエレック	『CRカメレオン』	4,987台
	サミー	『ぱちんこCR/バーチャファイターレボリューション』	4,332台

IN FOCUS

製品力とブランド力の向上により
着実に販売台数シェアが拡大

サミー(株)は2009年3月期より新開発体制に移行し、営業部門と、開発・生産部門が連携し、品質管理の厳格化と、マーケットの視点を取り入れた製品開発を進めてきました。その結果、パチスロ・パチンコ遊技機の両事業で製品力とブランド力の向上に成功しています。

遊技機販売台数シェア推移

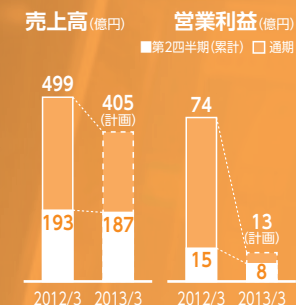


売上高 **187**億円
(前年同期比**3.1%**減)

営業利益 **8**億円
(前年同期比**46.7%**減)

アミューズメント 機器事業

売上高
構成比 **13.7%**



当第2四半期までのポイント

市場環境

- ▶ 国内市場規模は引き続き安定推移

業績について

当期は大型タイトルの販売計画がなく、前年同期比で減収減益一部、研究開発費の計上が下期に移行し、営業利益は期初計画を上回る

主な要因

- ▶ 7月に販売を開始した新感覚リズムゲーム『maimai』の販売が堅調
- ▶ 前期発売の『StarHorse3 Season I A NEW LEGEND BEGINS.』の販売が堅調に推移
- ▶ レベニューシェアタイトルによる配分収益も堅調に推移
- ▶ 一部、研究開発費の計上時期が下期に移行したことから、営業利益については期初計画値を上回る

通期のポイント 新作大型タイトルの販売計画がなく、減収減益を計画

- ▶ 『戦国大戦』『頭文字D ARCADE STAGE 6 AA』など複数タイトルのCVTキットを投入
- ▶ レベニューシェアタイトルによる継続的な収益貢献を見込む

●第2四半期までの主な販売タイトル

StarHorse3 Season I A NEW LEGEND BEGINS.
[WORLD CLUB Champion Football]シリーズ
maimai

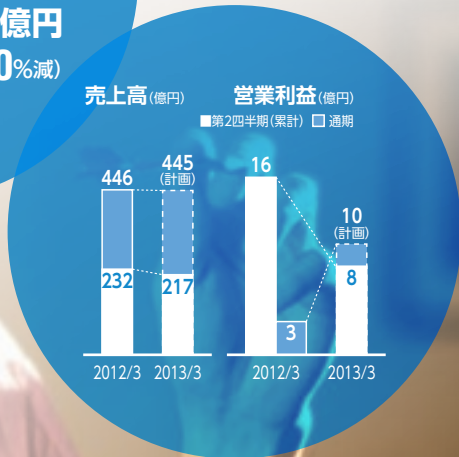
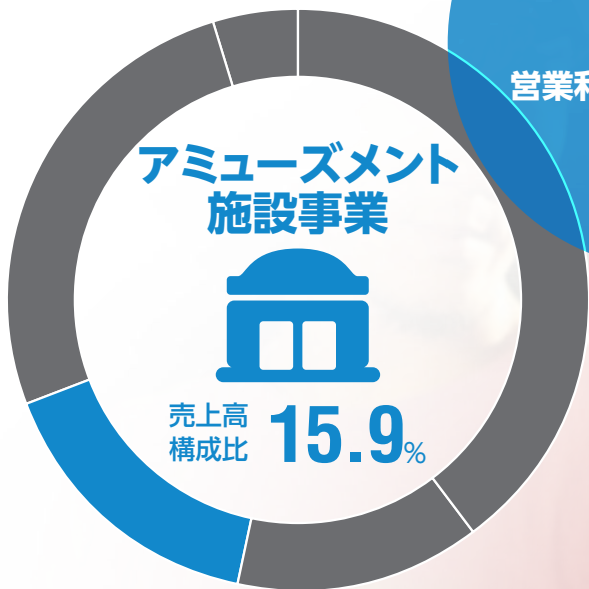
(メダルゲーム)
(トレーディングカードゲーム)
(ビデオゲーム)

カンタン操作で誰でもノれる&踊れる 新感覚リズムゲーム『maimai』

音楽に合わせて円形のタッチスクリーンとその周囲のボタンを操作するという斬新なプレイスタイル。プレイしている姿を撮影し、ニコニコ動画へアップロードできる機能も搭載。新しい楽しみ方を付加した新スタイルで、音楽やダンスに興味のある若者に広く楽しんでいただけるゲームになっています。

©SEGA



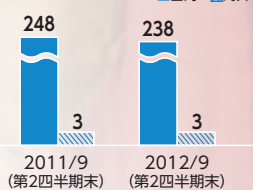


当第2四半期までのポイント

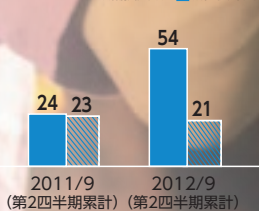
市場環境

▶ 今後の市場活性化に向け、多様化する顧客ニーズに応じた、新業態施設の展開が期待される

国内・海外のアミューズメント施設数の推移(店舗)



設備投資額・減価償却費の推移(億円)



業績について

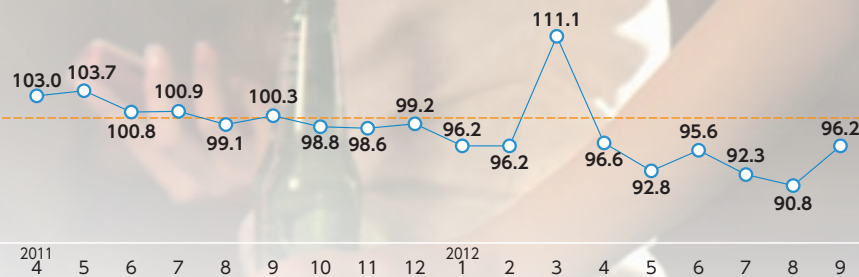
セガ国内既存店舗売上高は前年同期比で93.8%と低調に推移

- 主な要因 ▶ 主にプライズカテゴリーが前年同期比で低調に推移
▶ 第2四半期末の国内アミューズメント施設数は、新規出店1店舗、閉店4店舗で238店舗

通期のポイント 前期比で減収も増益を計画

- ▶ (株)セガのアミューズメント施設事業とグループの施設事業に関わる子会社、(株)AGスクエア、(株)セガビーリンクを分割・統合し、(株)セガエンタテインメントを設立
▶ セガ国内既存店舗通期売上高は前期比99.0%を計画

● 既存店舗売上高の推移 (%)





当第2四半期までのポイント

市場環境

- ▶ 家庭用ゲーム業界は、主に欧米の厳しい経済環境の影響により需要が低調に推移
- ▶ SNSやスマートフォン向けなどの新たなコンテンツ市場における需要が急拡大しており、市場環境の変化への対応が必要

業績について

前年同期比で増収となり、損失幅を大幅に縮小

主な要因

- ▶ 前期末からパッケージ分野における構造改革に取り組み、販売タイトルを絞り込み
- ▶ 前期発売の『Mario & Sonic at the London 2012 Olympic Games™』、第1四半期発売の『London 2012 : The Official Video Game of the Olympic Games』といった海外向けオリンピック関連商品が堅調
- ▶ 国内向け『初音ミク-Project DIVA-f』などの新作および他社ディストリビューションタイトルの販売が堅調に推移
- ▶ 『ファンタジースターオンライン2』のサービスが好調に推移(登録ID数100万IDを突破)
- ▶ 携帯電話・PC向けパチンコ・パチスロゲームサイトにおける、スマートフォン向けの取り組みを強化
- ▶ 玩具は、『ジュエルポッド ダイヤモンド』などの主力製品の販売が堅調に推移
- ▶ アニメーションでは、劇場第16弾『名探偵コナン11人目のストライカー』の配給収入のほか、番組販売および映像配信などが堅調に推移

通期のポイント パッケージ分野の構造改革ならびにデジタル分野強化によって黒字転換を計画

- ▶ 欧米における構造改革の進捗として、タイトル数を削減した影響により、パッケージ販売本数は前期を下回るものの損失幅は縮小
- ▶ 『Sonic & All-Stars Racing Transformed』『Football Manager 2013』等の販売を計画
- ▶ 国内では『龍が如く5 夢、叶えし者』の販売を計画
- ▶ 『Kingdom Conquest II(キングダムコンクエストII)』のサービス開始を計画
- ▶ 携帯電話・PC向けパチンコ・パチスロゲームサイトのスマートフォン対応版『777townSP for GooglePlay』をスタート
- ▶ 玩具事業・アニメーション事業は人気タイトルを中心に拡販を強化

●第2四半期までの主要販売品目

ゲームタイトル名	(販売地域)	プラットフォーム
London 2012: The Official Video Game of the Olympic Games	(米・欧)	PS3, Xbox360, PC
初音ミク -Project DIVA- f	(日)	PSV
デジタルコンテンツ		プラットフォーム
ファンタジースターオンライン2		PC
Kingdom Conquest(キングダムコンクエスト)		iOS, Android
運命のクランバトル		iOS, Android

電子の歌姫「初音ミク」主演の人気リズムアクションゲーム最新作『初音ミク -Project DIVA- f』がPlayStation® Vitaに登場!

「歌うようにプレイする」というコンセプトはそのままに、PlayStation®Vitaだからこそ実現した映像美や、AR機能などの新たな遊びを追加して大幅にパワーアップ。リズムゲームでは動画投稿サイトで人気の楽曲はもちろん、豪華クリエイター陣による書きおろしなど、全32曲が楽しめる。モジュール(衣装)も全て新規に作り起こされているぞ。2013年春には待望のPlayStation®3版も発売予定!



© SEGA / © Crypton Future Media, Inc. www.crypton.net

「瞬発力」ある生産・供給体制の構築に向けて サミー(株) 新工場・新流通センターが稼働

当社グループは、パチスロ遊技機の強化とともに、シェア拡大余地が大きいパチンコ遊技機におけるトップシェアの奪取を中期的な戦略目標に定めています。近年、安定的に10%以上のシェアを維持し、着実にプレゼンスを高めているパチンコ遊技機事業の一層の飛躍と、収益構造の強化を意図し、かねてより埼玉県川越市内で建設を進めてきたサミー(株)の新工場および新流通センターが2012年9月18日に操業を開始しました。一般的に遊技機の販売は、発売の初期段階に出荷が集中しますが、こうした短期集中的に発生する需要に迅速に応え、販売機会ロスを回避する「瞬発力」ある生産・供給体制が、新工場の稼働により大きく進展します。また、新工場隣接地には、新流通センター「サミーロジスティクスセンター」を新設し、生産台数の増加に適応した製品保管能力の整備、製品・部品の管理機能集約による生産流通体制の効率化も図りました。

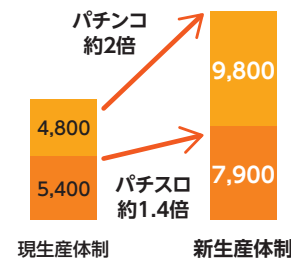
KEY PERSON

サミー(株) 取締役 内田 典男

このたび、9月中旬より以前からご案内しておりました新川越工場と、新流通センターが稼働を始めました。短期集中的に発生する需要に応えることのできる「瞬発力」ある生産・供給体制の構築により、パチスロ遊技機事業のトップシェア堅持に加え、パチンコ遊技機事業でのトップシェア獲得に向けた本格攻勢を開始いたします。また新工場においては、低炭素コンクリートの採用による、二酸化炭素排出量の抑制に努めるなど、自然環境保全に向けた取り組みも進めております。新工場・新流通センターを遊技機事業の中核戦略拠点と位置づけ、新工場と新流通センターの機能を最大限に発揮していきます。

POINT 1 業界トップクラスの生産能力を獲得

新工場の生産能力は、パチスロ遊技機日産2,500台、パチンコ遊技機同5,000台。これにより、主力タイトルの初期需要に確実に応える、まさに「瞬発力」のある生産体制が整います。また、当社グループ全体の生産能力は、パチスロ遊技機日産7,900台、パチンコ遊技機同9,800台と業界トップクラスになります。



POINT 2 生産プロセスを改善し、リードタイム短縮を実現

生産能力の増強に加え、短期集中的な需要に迅速に対応するためのリードタイム短縮策として、いくつかの生産プロセスの改善も実施。また、新工場では、製品保管倉庫を廃し、受注から生産、出庫まで一気通貫のシンプルな方式に変更することで、当日生産・当日出庫の比率を大きく高め工程の短縮を図っています。

POINT 3 関東の流通拠点・部品保管倉庫の機能を集約

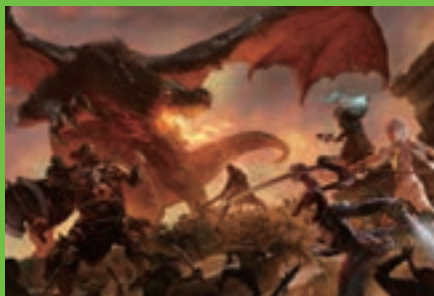
関東地区の流通センターと6カ所の部品保管倉庫を新流通センターに集約。「製品流通」「部品倉庫」「リユース・リサイクル」機能を製造拠点に隣接させたことで、生産から出荷までのリードタイムを大幅短縮します。また保管能力を従来の2.5倍に増強し、初期受注に応える万全の出荷体制が整いました。



注目タイトル

世界中のプレイヤーが戦友となる
『Kingdom Conquest II
(キングダムコンクエストII)』

全世界300万ダウンロードを達成した本格スマートフォン向けオリジナル多人数参加型のRTS (リアルタイムストラテジー) ゲーム『Kingdom Conquest (キングダムコンクエスト)』の続編が遂に登場。



©SEGA / ©SEGA Networks

新感覚! ドラゴン×コインRPG!
『ドラゴンコインズ』

200種類を超える個性豊かなモンスターの育成と、コインゲームのジャラジャラ感の興奮がどちらも楽しめる、よくばり新感覚RPGです!



©SEGA / ©SEGA Networks

プラネットで、オンリーワンの勇者を育てよう!
『クエプラ -Quest of Planet-』

武器や防具は合成で強化。“勇者”の顔、髪型、肌、装備も、自由にカスタマイズ。惑星を舞台に、誰でも簡単に楽しめる育成RPGです!



©SEGA / ©SEGA Networks

スピード感ある戦略展開で マーケットの“GAME CHANGER”に! (株)セガネットワークス設立

国内外の家庭用ゲームソフト市場を取り巻く環境が劇的に変化し、とりわけSNS (ソーシャル・ネットワーキング・サービス)、スマートフォン向けゲームコンテンツ市場は、日々、めまぐるしく変化を遂げています。こうした中、事業成長を図るためには、多様化する顧客ニーズに応え、“感動”や“体験”を提供するサービスを実現するだけでなく、変化に応じた適正な事業構造の構築、経営意思決定の迅速化は欠かせません。

こうした課題認識のもと、(株)セガがハイエンドゲーム制作で長年培ってきたブランド力、研鑽を積み重ねてきた開発力・ノウハウを最大限に活用しながら、スマートフォンやタブレットPCをはじめとするスマートデバイス向けコンテンツ・サービスを展開するネットワーク事業の収益力を強化するため、2012年7月2日、(株)セガネットワークスを設立しました。時代の“変化”に対する感度を高め、積極果敢に挑戦し、ゲームを通じてゲームそのものの在り方や業界、世の中を変えることができる“GAME CHANGER”となることで、今後、セガブランドを国内トップ3のネットワークゲームパブリッシャーに押し上げ、拡大するネットワーク市場において事業収益の最大化を図ります。また、(株)セガネットワークスを中心に、(株)サミーネットワークスや、(株)セガの海外子会社も含めた当社グループ全体のデジタル事業分野においても、今後2年間で営業利益100億円を達成し、グローバル市場でもトップ3のネットワークゲームパブリッシャーとなることを目指します。

会社名	株式会社セガネットワークス
本店所在地	東京都品川区東品川
資本金	1,000万円
従業員数	211名
主要事業	インターネットその他通信手段を利用した商品・サービスの企画、開発、設計、販売、配信、管理運営に関する事業



KEY PERSON

(株)セガネットワークス
代表取締役社長 CEO 里見 治紀

(株)セガネットワークス代表取締役社長CEOの里見治紀でございます。当社はセガサミーグループにおけるネットワークビジネスをグローバルに展開すべく、このたび2012年7月2日に設立いたしました。この場をお借りいたしまして、日頃お世話になっております株主の皆さまにご挨拶させていただきます。今日ネットワークビジネスは急成長産業としてマーケットの競争が激化の一途を辿っております。然る環境下において、(株)セガネットワークスは高い開発力を最大限に活かしながら、スピード経営、変化への即応力を実現し、早期にマーケットのリーダーとなりプレゼンスを発揮していきたいと考えております。また、私が代表取締役社長を兼務しております(株)サミーネットワークスも含め、ネットワーク事業をグループの新たな事業の柱として成長させていく所存でございます。今後の弊社のサービスにどうぞご期待ください。



『日経IRフェア2012 STOCKWORLD』に出展しました

2012年8月31日～9月1日、東京ビッグサイトにて開催された個人投資家向けIRイベント『日経IRフェア2012 STOCKWORLD』に初出展しました。

ご来場いただいた個人投資家の皆さまに、当社グループについて深く理解いただくために、グループ概要や成長戦略などを説明するミニプレゼンテーションを開催しました。

2日間合わせて、1,000人以上の個人投資家の皆さまと交流を持つことができ、貴重な意見交換の場となりました。今後も引き続き、個人投資家の皆さまと接点を持つ機会を積極的に増やしていきたいと考えています。



開催情報

日時 2012年8月31日(金)、
9月1日(土) 9:30～17:30
場所 東京ビッグサイト 東1ホール
来場者数 2012年 8月31日(金) 7,640名
9月1日(土) 6,555名

※ プレゼンテーションに使用した資料は、当社ホームページ 投資家情報コーナーのIRライブラリよりご覧いただけます。

CSRコラム vol.3

子供たちに笑顔をお届けの取り組み

東日本大震災 被災地復興支援 イベントを通じて、「みんな笑顔で心をひとつに!!」

2012年10月13日と14日の2日間にわたって、子供たちを中心に市民が心をひとつに復興に取り組むきっかけとするため開催された、宮城県東松島市の「がんばっぺ東松島 みんなで子ども秋まつり2012」に応援協力をいたしました。東松島市コミュニティ広場で開催されたこのイベントには、予想を大きく上回る約8,000人の方にご来場いただきました。今後も有志社員によるボランティアを集い、当社グループらしさを活かした活動を通じて被災地の皆さまに夢と感動をお届けしていきます。



KEY PERSON

東松島市教育次長 小山 直美様からの言葉

被災から1年半。皆さまのご支援のおかげで、東松島市にも復興の兆しが見えてまいりました。挫折と葛藤の日々を生きる私たちの背中を押してくれたのは皆さまの温かい励ましと子供たちの笑顔でした。子供たちにもっとも笑顔になってほしい。そんな願いから「がんばっぺ東松島 みんなで子ども秋まつり2012」を企画したところ、セガサミーグループの皆さまには多大なご支援を賜り、会場ではたくさん笑顔を見ることができました。復興への道のりはまだ遠く困難なものです、復興を成し遂げることが皆さまへの恩返しと信じ心ひとつに歩んでまいります。この度は本当にありがとうございました。



絵本を通じて、世界中の子供たちに笑顔をお届け!

国際貢献活動の一環として、2009年より公益社団法人シャンティ国際ボランティア会の「絵本を届ける運動」に参加しています。4年目の2011年度は、グループ会社20社の社員が不要な品物を回収し現金化した金額にセガサミーホールディングス(株)およびサミー(株)事務所内の自動販売機の10円募金で集まった金額を加算し、110冊の絵本を作成しました。カンボジア、アフガニスタン、ラオス、ミャンマー難民キャンプの子供たちへ現地語シールを貼り付けた絵本を贈ることで、これからも多くの子供たちに笑顔をお届けしていきます。



当第2四半期までのその他のニュースは、当社ホームページの『セガサミー マンスリーレポート』のバックナンバーよりご覧いただけます。

セガサミー

<http://www.segasammy.co.jp/japanese/>



『セガサミー マンスリーレポート』では、毎月の最新トピックスをタイムリーに発信しています。

update 最新情報 下期もさまざまな作品やタイトルが目白押しです!

NEW SAMMY PACHINKO すべてに新しく、すべてに面白い。 『ぱちんこCR神獣王』から 取り組みをスタート!

初めて打った人も、ずっと打ち込んだ人にも『とにかく楽しい!』
と思っただけのパチンコの提供を目指すサミー(株)では、新
たな取り組みに着手しています。その第一弾として、2012年10
月、パチンコ新機種『ぱちんこCR神獣王』の販売を開始しました。

打つ喜びを極めたいために、細部にいたるまですべてを見直し、
すべてを一新。おなじみの獣王キャラクターたちが、覚醒して「神獣」と
化せば、リーチ&バトル演出がさらに激化! 新枠「転生」によって表現が可
能になった光の演出と獣王の世界観を完全再現する高精彩グラフィック
ス、多彩な演出と6種類のギミックがプレイを盛り上げます。旧枠の2倍
となるフルカラーLEDを搭載することで、発光領域と盤面領域の拡大を
両立し、「転生」枠の特徴ともいべき光の演出を実現。また、クリアな音
が楽しめるよう、音の指向性も格段に向上させました。豪華な光の演出
を実現しつつも、省電力モードの搭載など省エネ設計を実現しています。
また、演出のみならず、スペック面でもシリーズ前作の『ぱちんこCR獣
王』からさらなる進化を遂げ、高度な神獣バトルスペックを完成させてい
ます。



©Sammy

KEY PERSON



サミー(株) 執行役員 炭谷 和広の声

「NEW SAMMY PACHINKO」の第一弾、『ぱちんこCR神獣王』は業
界最高クラスのスペックと演出になるよう開発チームが総力を結集した最
注目機種です。また本機種より新枠「転生」を使用しており、より液
晶演出を引き立てるデザインとなっております。サミー(株)は「すべ
てに新しく、すべてに面白い」をテーマにどんなユーザーが打ってもスト
レスを感じない、思わずもっと打ちたいという気持ちにするようなパチ
ンコを今後もリリースし続けていきます。明日のパチンコをもっと元気に。生
まれ変わったサミー(株)のパチンコにご期待ください。

進化し続けるオンラインRPG 『ファンタシースターオンライン2』 登録ID数が100万IDを突破!

2012年7月4日よりサービス開始したオンラインRPG『ファンタシースターオン
ライン2(以下、PSO2)』Windows PC版において、2012年10月1日時点で登録ID数
が100万IDを突破しました。

10月10日には大型アップデート第1弾・後編「必滅の呼び声」を、11月7日には秋
の中規模アップデート「歴史を壊すもの」を実施。
10月から11月にかけては、100万ID突破を記
念したキャンペーン“100万アークス突破! 大感
謝祭”を開催するなど、ユーザーの活性化を図る
仕掛けを施し、さらなるユーザー数の拡大を目指
しています。

今後は現在サービス中のWindows
PC版をフラッグシップとしながら、
2012年冬にスマートフォン版、
2013年春にPlayStation® Vita版
のサービスを予定しており、3つのプ
ラットフォーム間でプレイデータを共
有できるなど、新たなオンラインゲー
ムの形を提供していきます。

PHANTASY STAR
ONLINE 2



© SEGA

KEY PERSON

(株)セガ 第三研究開発本部
オンライン研究開発部 企画セクション1課 酒井 智史の声

『PSO2』は、2012年7月よりサービスを開始いたしました。本格的なオン
ライン専用RPGとして、サービス開始以降も定期的なアップデートや改善
を続けております。おかげさまで、10月には登録数100万IDを突破、課
金収入も好調です。今後Windows PC版に続き、スマートフォン版、
PlayStation® Vita版を投入することにより、ソーシャルゲームや家庭用ゲ
ームのユーザーが境界を超えて共に遊べる環境を作り、オンラインRPGを
楽しむ層をさらに広げていくことを目指しております。25周年を迎える「フ
ァンタシースター」シリーズにこれからもご期待ください。



■“PlayStation”は株式会社ソニー・コンピュータエンタテインメントの登録商標です。

四半期連結貸借対照表の概要 (単位: 億円未満切り捨て)

資産の部 変動要因

資産合計は、前期末と比較して491億円減少し、4,483億円となりました。

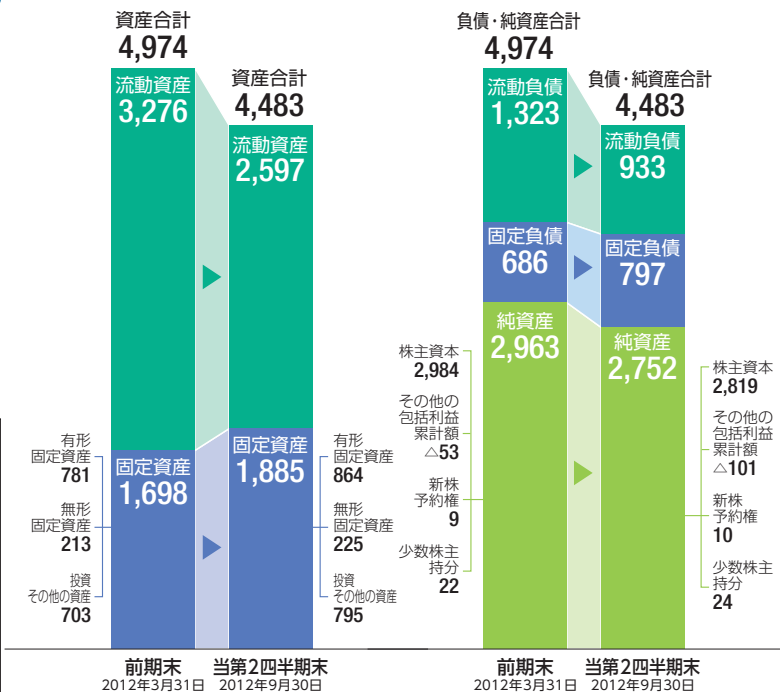
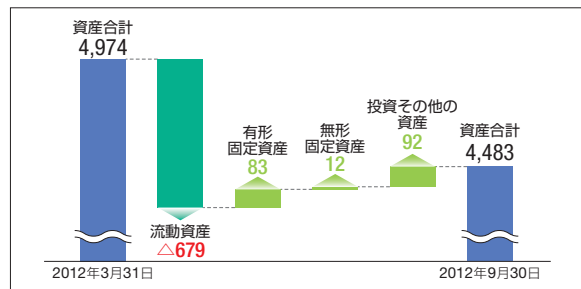
●流動資産は、679億円減少しました。

要因 ▶ 売上債権の減少等により、減少

●固定資産は、187億円増加しました。

要因 ▶ サミー(株)新工場建設やパラダイスセガサミーへの出資により、増加

●流動比率は、前期末と比べ30.8ポイント改善し、278.3%の高水準となりました。



負債・純資産の部 変動要因

負債合計は、前期末と比較して279億円減少しました。

●流動負債は、390億円減少しました。

要因 ▶ 支払手形及び買掛金が312億円減少
▶ 未払法人税等が29億円減少
▶ 引当金が40億円減少

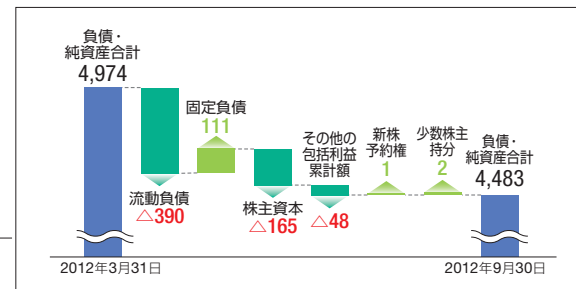
●固定負債は、111億円増加しました。

要因 ▶ 社債が32億円増加
▶ 長期借入金が78億円増加

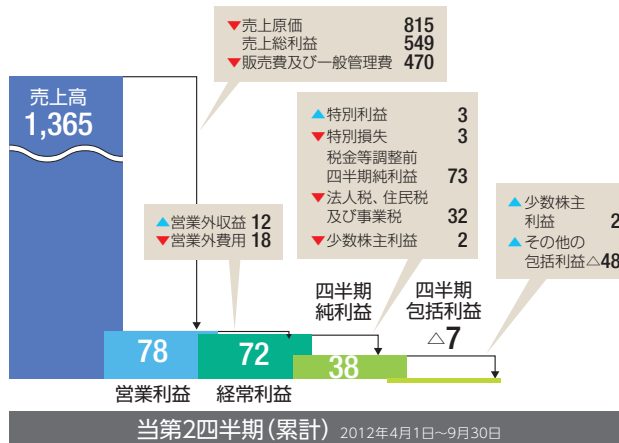
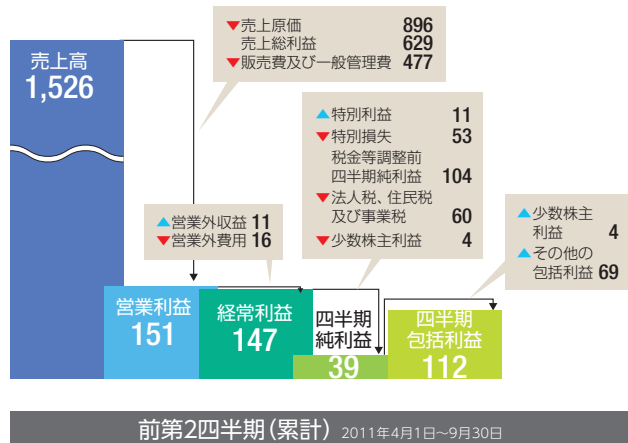
純資産合計は、前期末と比較して211億円減少しました。

要因 ▶ 自己株式が153億円増加(株主資本の控除額の増加)
▶ その他有価証券評価差額金が38億円減少

自己資本比率は、前期末から1.7ポイント上昇し、60.6%となりました。



四半期連結損益及び包括利益計算書の概要 (単位: 億円未満切り捨て)



四半期純利益

当第2四半期連結累計期間では、前年同期比2.7%減の38億円となりました。

会社概要 (2012年9月30日現在)

会社名	セガサミーホールディングス株式会社
英文表記	SEGA SAMMY HOLDINGS INC.
URL	http://www.segasammy.co.jp
設立	2004年10月1日
資本金	299億円
従業員	6,751名(連結)
役員	代表取締役会長兼社長 里見 治 代表取締役副社長 中山 圭史 取締役 鶴見 尚也 取締役兼CCO 小口 久雄 取締役 里見 治紀 取締役 岩永 裕二 取締役 夏野 剛 常勤監査役 嘉指 富雄 監査役 平川 壽男 監査役 宮崎 尚 監査役 榎本 峰夫

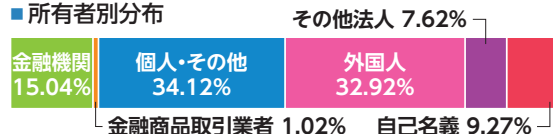
株式の状況 (2012年9月30日現在)

発行可能株式総数	800,000,000 株
発行済株式の総数	266,229,476 株
株主数	85,550名(単元株主数60,640名)

■大株主の状況

株主名	所有株式数(株)	議決権比率(%)
里見 治	43,569,338	18.2
セガサミーホールディングス株式会社	24,676,747	—
メロンバンクエヌエートリーティークライアントオムニバス	16,636,594	6.95
有限会社エフエスシー	14,172,840	5.92
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	9,072,700	3.79

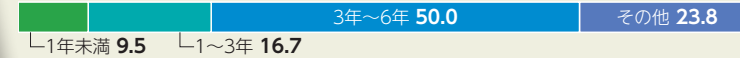
■所有者別分布



株主さま向けアンケート集計結果のご報告

第8期 株主通信でのアンケートにご協力いただきありがとうございました。多くの方々に継続的にご支援いただいていることが分かりました。こちらでいただいたご意見の一部をご紹介します。皆さまからの貴重なご意見を活かし、IR活動のさらなる充実に努めてまいります。

Q.当社の株式の保有期間 (単位:%)



Q.当社の株式の保有方針について (単位:%)



Q.第8期 株主通信のご感想について (単位:%)



A 今号では、中長期的な戦略目標への取り組みとして、サミー(株)の新工場・新流通センターについて掲載いたしました。ゲーム事業強化については、注目されているネットワークゲームに対する取り組みをご紹介します。

ご意見

「今後の具体的な事業計画が知りたい」、「ゲーム事業の状況を知りたい」、「フェニックスリゾートについて知りたい」など

ご意見

「コンシューマ事業の改善」、「コンテンツの活用」、「海外展開」、「カジノ関連」、「フェニックスリゾートについて」、「株主優待の充実」など

セガサミーに今後期待すること
これからの当社グループに多くのご意見をいただきました。

A

たくさんのご意見をありがとうございます。新たな事業への取り組みや既存事業の改善にご興味いただいていることがうかがえました。貴重なご意見を踏まえ、今後の情報発信において参考にさせていただきます。

●アンケートご協力をお願い●

当社では、株主の皆さまとのコミュニケーション強化を目的に、アンケート調査を実施しています。お手数ではございますが、下記ホームページにアクセスしていただき、ご協力をお願いいたします。

<https://www.segasammy.co.jp/enquete>

アンケートに関するお問い合わせ先
セガサミーホールディングス IRインフォメーションセンター
電話番号 03-6215-9954 開設時間 平日 9:00~18:00

土日祝日および会社休業日は休みとさせていただきます



なお、アンケートは携帯電話等からもアクセスできます。QRコード読み取り機能のついた携帯電話等をお使いの方は、左のQRコードからもアクセスできます。



投資家情報 コーナーの ご紹介

当社ホームページの投資家情報コーナーでは、株主・投資家の皆さまに向けたさまざまなコンテンツを拡充し、タイムリーに情報を発信しています。ぜひアクセスしご利用ください。

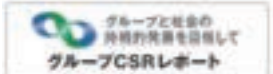
セガサミー IR 検索 <http://www.segasammy.co.jp/japanese/ir/>

COOインタビューなどを通じて今後の成長戦略について詳しくご紹介する

「オンラインアニュアルレポート2012」



や、当社グループのCSRの考え方や取り組みがわかる「グループCSRレポート」、



毎月の最新トピックスをタイムリーに発信する「セガサミー マンスリーレポート」



など、さまざまなコンテンツをご覧いただけます。



当社代表取締役会長兼社長里見治から株主・投資家の皆さまへのメッセージをご紹介します。

「個人投資家の皆様へ」では、当社グループをより深くご理解いただくための情報をまとめてご紹介しています。



当社グループの事業内容や強み、戦略、株主還元の見え方など幅広くご説明しています。

こちらからは最新のIR資料をダウンロードできます。

株主メモ

証券コード 6460
1単元の株式数 100株
事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日
定時株主総会 毎年6月
剰余金の配当基準日 期末配当: 3月31日
中間配当: 9月30日
その他必要があるときは、あらかじめ公告いたします。

公告の方法 電子公告
公告掲載URL <http://www.segasammy.co.jp/japanese/etc/notice>
なお、止むを得ない事由により、電子公告によることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行うものとします。

株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
〒137-8081
東京都江東区東砂七丁目10番11号
電話: 0120-232-711 (通話料無料)

同取次所 三菱UFJ信託銀行株式会社 全国各支店
当社株主名簿管理人の三菱UFJ信託銀行(株)のホームページでは、株式の名義書換、単元未満株式の買取または買増、その他株式に関する諸手続きについてご案内しております。なお、証券会社の口座で株式をお持ちの方はお取引のある証券会社へご照会ください。
(三菱UFJ信託銀行のホームページ)
<http://www.tr.mufg.jp/daikou/>

編集後記 上記のように、今後も株主・投資家の皆さまに当社をご理解いただくためのさまざまな活動を行ってまいります。株主通信の次回の発行は2013年夏となります。アンケートにお寄せいただいたご意見をもとに、今後も掲載内容の充実化を図ってまいりますのでご期待ください。

アンケート集計結果については14ページをご覧ください。

2013年 IRカレンダー

今後の株主様・投資家向け活動に関する予定
2月 ● 2013年3月期第3四半期 決算発表
5月 ● 2013年3月期通期 決算発表
6月 ● 定時株主総会/第9期 株主通信発行



株式情報、企業情報等に関してご不明な点がございましたら下記までお問い合わせください。

セガサミーホールディングス株式会社 IRインフォメーションセンター

電話番号 **03-6215-9954**
開設時間 平日 9:00 ~ 18:00

土日祝日および会社休業日は
休みとさせていただきます

見直しに関する注意事項

この資料に記載されている、セガサミーホールディングス株式会社及びグループ企業に関する業績見直し、計画、経営戦略、認識などの将来に関する記述は、当社が現時点で把握可能な情報に基づく将来に関する見直しであり、その性質上、正確であるという保証も将来その通りに実現するという保証もありません。従って、これらの情報に全面的に依拠されることはお控えいただきますようお願いいたします。実際の業績に影響を与える要因は、経済動向、需要動向、法規制、訴訟などがありますが、業績に影響を与える要因はこれらの事項に限定されるものではありません。